

北海道文教広報報



2025年 第34回 YOSAKOIソーラン祭り 「北海道文教大学～陽燕～」 北海道知事 特別賞受賞

1942年、北海道初の栄養士養成校
超高齢社会の課題解決に向けてグローバル人材育成の大学へと進化
学校法人鶴岡学園 浅見晴江 第8代理事長就任
HBU特別公開講座 紺野美沙子さん講演会の報告





学校法人鶴岡学園 浅見晴江 第8代理事長就任

就任のごあいさつ

この度、令和7年6月6日に開催されました理事会におきまして、学校法人鶴岡学園の理事長に選任され、就任いたしました。創立80周年を超える歴史ある鶴岡学園のさらなる発展のため、微力ながら全力を尽くす所存でございます。関係各位には一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、前任の鈴木武夫理事長は、理事長として24年間、学長として16年間務められました。本年1月にご逝去された後、理事長室を整理した際に学園の運営にご尽力されたことを示す書類が本当に多く集められていたのを目の当たりにしました。それは、オープンキャンパスの出席人数や保護者懇談会などのデータに加え、当時の社会情勢が事細かに整理されており、その時々鈴木理事長の考えや学園発展にかける強い思いがはっきりとわかるものでした。

それらを見て、鈴木理事長が残された功績はあまりにも大きなものであったと改めて感じたのと同時に、自分が同じようにできるのか、鈴木理事長が担われた重責に耐えられるのか、正直に申し上げますと、不安な思いがよぎりました。しかしながら、出生率低下による18歳人口の減少には歯止めがかからず、本学園を取り巻く環境も他の学校法人と同様に厳しく、弱音を吐いている場合ではないと、決意を新たにしたいところでございます。

まずは、鈴木理事長が打ち出された経営方針と「鶴岡学園100年ビジョン」に基づき、そこに記された学園の将来構想や事業を引き継ぎながら、時代の変化や社会の求めに応じられる学園となるよう努めてまいります。

また、振り返りますと、私は高校卒業後、当時本学園が運営していた北海道栄養短期大学(道民の皆様には「栄短」の略称で親しまれていました)に入学し、卒業後にご縁があつて本学園の事務職員となり、現在に至っております。平成24年からは常務理事として、創設者である鶴岡ご夫妻の遺志を引き継ぎ、ささやかながら学園の発展に努めてまいりましたので、これまでの経過や成果、今後の課題は十分に理解しております。

今後は理事長として、改めて学園の現状や課題を把握するとともに、その原因はどこにあるのかを見極めたうえで、今後の課題解決に向けた方策や方向性を明確にし、北海道文教大学の学長、北海道文教大学附属高等学校の校長、北海道文教大学附属幼稚園の園長をはじめとする全ての教職員との連携を一層密にして、鶴岡学園の未来を築き上げていきたいと考えております。

今後とも、本学園の教育・研究活動等にご支援とご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校法人鶴岡学園概要

学校法人鶴岡学園は、昭和34(1959)年に鶴岡新太郎初代理事長のもとで設立されました。その原点は、昭和17(1942)年に開校した「北海道女子栄養学校」です。

学園運営の礎となっているのは、「清く、正しく、雄々しく進め」という創設者が遺した学訓です。そして、これを淵源とする「清正進実」を建学の精神として心に刻み、実践しています。

建学の精神

清正進実

4つの柱

- ① 真理を探究する清新な知性
- ② 正義に基づく誠実な倫理性
- ③ 未来を拓く進取の精神
- ④ 国民の生活の充実に寄与する実学の精神

鶴岡学園ではこの精神に基づき、社会と密接に連携する「実学重視」の理念を掲げ、専門的な知識と同時に、実践的なスキルを兼ね備えた人材を社会に送り出してきました。

これからも、社会の変化とニーズに柔軟に対応しながら、学生一人ひとりの個性と潜在能力を最大限に引き出し、社会に貢献できる人材を輩出していきます。

北海道文教大学



北海道文教大学附属高等学校



幼保連携型認定こども園
北海道文教大学附属幼稚園



役員名簿

この度、令和7年6月6日(金)に開催された理事会におきまして、以下の体制となりましたのでお知らせいたします。

理事長	浅見 晴江					
常務理事	若原 匡					
理事	渡部 俊弘	北越 俊二	玉川 裕一	青 晴海	恒川 孝司	近藤 弘
監事	久米 信行	成田 祥介				
評議員	宮路 真人	小田 進一	山本 淑子	池田 啓子	野呂 美貴子	北里 順
	中村 至	木村 清二	三枝 和也			

故 鈴木武夫前理事長お別れの会のご報告

令和7年3月16日(日)、札幌グランドホテルにおいて、故 鈴木武夫理事長のお別れの会を執り行いました。教育機関関係者や学園関係者のほか、鈴木理事長と長く親交のあった方々など、約280名を越える皆様にお集りいただき、献花が行われました。そして、献花の後は会食会場に場所を移し、皆で在りし日の人柄や功績を偲ぶとともに、列席された皆様から本学園の発展を願うお言葉をいただきました。

多くの方々にご参列賜り、厚く御礼申し上げます。



1942年、北海道初の栄養士養成校 超高齢社会の課題解決に向けてグローバル

戦時下、7名の1期生からスタートした本学の前身「北海道女子栄養学校」。

「国民の健康は国の力」と唱え、北海道庁から学校新設の許可を得た創設者の鶴岡新太郎・トシ夫妻は、私財を投じて学校を運営し、リヤカーを引いて調理実習食材の調達に奔走しました。

校舎があったのは、狸小路商店街の一角。開校2年目以降は多数の学生が入学し、卒業生は北海道庁や道内各地の保健所、学校などで活躍。道民の健康に貢献しました。

1942年



健康の基本は
家庭の食事から

札幌市
中央区南3条
西7丁目にあった校舎。
鶴岡夫妻は晩年、
ここで暮らした



新太郎先生の
手作り調理教材。
本学の鶴岡記念講堂で
展示中!

今も健在、創設時の校舎
1階は美容室、2階は
谷川俊太郎の作品を
展示するカフェに



▲鶴岡夫妻



1962年

◀学生は栄養学や
調理学を学び、新太
郎先生によるテキス
トを使って調理の腕
を磨いた



鶴岡新太郎著
『料理法百たい』
出版

1954年



札幌市北区北21条
西6丁目に北校舎新設。
周囲には農家が
点在していた

1963年

札幌市
南区藤野に
新校舎建設
&北海道栄養
短期大学(栄短)
誕生



人材育成の大学へと進化

今も息づく「新太郎イズム」 OGに聞きました！

人間科学部健康栄養学科 教授 小山奈緒美

自衛隊から本学教授に

私は、通称「栄短」、北海道栄養短期大学の出身です。卒業後に病院で1年間働き、航空自衛隊千歳基地に転職。ここでの業務は、隊員（一般隊員と乗員）の健康を支える給食の献立作成と栄養管理が業務の中心でした。たとえば、戦闘機のパイロットは夜間の任務もあり、視力の維持に役立つビタミンAや、ストレスに負けないようにタンパク質を意識した献立を考えたものです。その後、札幌市内にある自衛隊体育学校（冬季種目）に異動。スポーツ栄養学に基づく栄養管理を行っていました。2022年4月に本学に転職し、給食経営管理と課外活動でスポーツ栄養学に取り組むのも、こうした経験があるからです。

学生時代に社会経験を！

本学では、全学部学科ともに実社会での経験を積む授業が盛んです。健康栄養学科でも教員は自分の得意分野を

生かし、企業や団体などとの連携による学生のレシピ開発や商品開発などをサポートしています。

私はこれまで、フットサルチーム「エスポラーダ北海道」の選手のために考案した北海道の食材を使ったりカバリー弁当開発（株式会社LEOCと連携）、エスコンフィールド北海道で販売した「サワークリームオニオンドッグ」の開発（日本ハム株式会社と連携）などを開拓してきました。また、北海道味の素株式会社が提案する、うま味やだしをきかせる「おいしい減塩」プロジェクト「スマ塩®」にも株式会社ラルズの協力で参加しています。

学生たちが考案するレシピに共通するのは「北海道の食材」です。私が栄短の学生時代には、鶴岡新太郎先生が作られた調理実習の教材を使っていました。この教材は北海道の食材による料理が多く、「道民の健康」を創設時から唱えていた新太郎先生の教えが、今もしっかりと根付いているように思い



恵庭市にある現在の北海道文教大学

ます。

そんな本学には、2023年に設立された地域未来学科があります。学部学科の壁を越えて講義を受けられるのが本学の特徴のひとつなので、双方の学生さんたちが交流して、知識の幅を広げてほしいですね。地域には伝統的な食文化があり、一方で地域特有の健康課題があります。健康栄養学科の皆さんには、「食事と栄養」の観点から超高齢社会の日本が抱える社会課題にも取り組めるプロに育ってほしいと願っています。



せたな町立北檜山中学校栄養教諭 荒木香南^{かなん}

学友会活動とバイトと海外研修の4年間

私は栄養教諭になりたくてHBUの健康栄養学科に入り、学友会の委員長を務めました。アルバイトにも精を出し、大学で募集広告を見つけてイギリス語学研修にも参加しました。

充実した4年間。教員採用試験にも合格しました。ところが、採用枠に空きがなく、就職できないという予想外の展開になってしまいました。そこで、以前から興味があった地中海のマルタ共和国へ短期留学。帰国前にはフランスやベルギーなども周り、おいしいもの

をたくさん食べてきました。そして、2023年7月臨時採用を経て2024年4月から現在は、中学校の栄養教諭として勤務しています。

健康栄養学科の授業で思い出深いのは、調理実習です。大根を切ったり、尾頭付きの魚をさばいたり、担当は山森栄養美先生でした。実は今週、家庭科の授業でサンマとホッケをさばいたばかり。大学での学びが生かされた感じです。

HBUには国際学部もあり、大学祭やクリスマス会などを通じて留学生との交流も盛んです。イベントでは出身国の料理を留学生が作ることもあり、おいしいものを前にしたとき、どの学生

もみんな笑顔。すてきな光景です。外国からの移住者も増えているので、自分の教え子たちにもグローバル感覚の大切さを伝えたいと思います。もちろん、食育も！



HBU特別公開講座の
運営に学生も参加!

HBU Campus Report

俳優・「朗読座」主宰・UNDP元親善大使 紺野美沙子さん講演会

自分にできることを誰かのために

6月27日(金)、俳優の紺野美沙子さんを招き、鶴岡記念講堂でHBU特別公開講座を開催しました。講演会の運営にあたり、国際学部国際教養学科の学生がボランティア活動。当日は、恵庭市民も多数参加。紺野さんがプロデュースし、朗読も担当した映画『星は見える～原爆でわが子をなくした父母らの手記より～』(小川典監督)を上映。その後、平和についての思い、UNDP(国連開発計画)親善大使の経験などについて語っていただきました。

10代から俳優として活躍してきた紺野さんは、自身が主宰する「朗読座」の活動の一環で今回の上映作品を制作。この映画は、広島原爆投下でわが子を亡くした母親の手記に基づいたものです。

上映後、公開講座で司会進行を務めた青 晴海副学長が制作のきっかけを尋ねると、「評判のパン屋さんの行列に並んでいたときに、学徒動員で広島市内に出かけたわが子を亡くした親御さ

んの手記を読みました、読んでいるうちに、お母さんの悲しみが胸に迫ってきて、この声を朗読と映像で世界中の人に伝えたいと思ったのがきっかけです」と紺野さん。

UNDPは、貧困の根絶や持続可能な開発の促進などを目的に世界各国で活動していますが、戦争や紛争地域での復旧支援や紛争予防も取り組みのひとつです。平和を願い、27年間も親善大使として活動した紺野さんだからこそこの着眼点なのでしょう。

「今、日本は留学生も安心して過ごせる平和な国ですが、第二次世界大戦ではおおぜいの人たちが命を落としています。戦争は理不尽に人の命を奪い、何気ない日常を奪います。今日の講演会をきっかけに、皆さんにもサークル活動や大学祭などで、この朗読作品を広めていただけたらうれしいです」

1時間半の公開講座の後半は、青副学長との対談が行われました。その中で紺野さんは、「言葉を声に出して伝え



ることがコミュニケーションの第一歩。SNSでの会話は便利ですが、声に出すことを大切にしてほしい」と強調。アジア諸国が「発展途上国」と呼ばれていた時代に、JICA職員として各国で活動した青副学長が、幸福度について話題を向けると、「周囲と自分を比べて幸福度をはかるのではなく、日常のささやかな自分らしい物差しを持てると、とても強くなれると思います」と応じ、参加者に希望を与える言葉で講演会を結びました。

一方、運営に参加した学生たちは、貴重な体験にモチベーションもぐんとアップしたようで、紺野さんとの記念写真も、全員、飛びっきりの笑顔。国際学部では、これからも世界の課題について多分野の識者の方々から学び、広い視野を養う学習を継続する予定です。

国際コミュニケーション学科 恵庭市主催国際交流会で通訳ボランティア

2008年にニュージーランドのティマル市と姉妹協定を締結した恵庭市。HBUも同市にあるARA Institute of Canterburyと2016年に交流協定を締結し、これまでに語学研修で学生が訪れています。

6月下旬、そのティマル市のナイジェル・ボーウェン市長が来恵。6月27

日に恵庭市が主催した歓迎レセプションで、国際コミュニケーション学科の学生3名がボランティア通訳として活躍しました。2025年6月末現在、恵庭市で暮らす外国人は1,262人で、このうち留学生は326人。5月1日現在、本学で学ぶ48人の留学生の多くも恵庭在住です。



快学! 食育アイドル「えにわっ娘.」「IX-ALICE」 第9回 食育活動表彰で農林水産大臣賞受賞

本学発の食育アイドル「えにわっ娘.」と「IX-ALICE」(イザリス)。イベント会場やライブ会場などで、歌って踊って、食事や健康をテーマに情報を届けてきました。

そして今年、第9回 食育活動表彰で農林水産大臣賞を受賞。6月7日、

第20回 食育推進全国大会 in TOKUSHIMA(徳島市)で開催された表彰式に出席し、食育セミナーにも登壇。後日、パネルディスカッションに参加した小塚美由記教授とともに原田裕恵庭市長を表敬訪問しました。



NEW

“文教Lab”

今号より各分野の専門家、研究者から届く情報を連載します。
この連載、卒業後の進路を決める際にも役立つはずです！



医療保健科学部リハビリテーション学科
理学療法学専攻
大学院
リハビリテーション科学研究科
教授 佐藤明紀

むくみの謎に迫る ～リハビリと運動が拓く未来～

がん術後のむくみと向き合って

本学の教員となり約10年。学生への講義や実習を担当する以前から、私は臨床現場でがん術後の「むくみ」に悩む患者さんのリハビリテーションに携わり、その原因を解き明かす研究にも取り組んできました。こうした臨床と研究の積み重ねが、2025年5月に東京で開催された世界理学療法連盟学会のクリニカルセミナーにおいて、「乳がん術後のむくみ」をテーマに、日本代表として3か国の研究者と共に成果を発表する機会へとつながりました。

がん手術では、転移の有無を調べたり防いだりするために「リンパ節」を切除することがあります。リンパ節は老廃物やタンパク質を運ぶ「リンパ管」の中継地点であり、がん細胞や細菌・ウイルスを攻撃する免疫細胞が集まる重要な場所です。ここが失われると、乳がんでは術後の腕のむくみが発症しやすく、患者さんを苦しめる要因となります。しかも、この症状は同じ手術を受けても発症する人とならない人がいるなど、メカニズムの全容はまだ十分に解明され

ていません。むくみは身体的なつらさだけでなく、患者さんの心にも大きな負担を与え、生活の質（QOL）を著しく損なうことがあります。

なぜ、すぐにまたむくむのか？

20代の頃、私は終末期の患者さんを担当することが多く、リハビリを行うと一時的にむくみが改善し、患者さんが笑顔を見せてくれる瞬間に何度も立ち会いました。ところが翌日には再びむくみが戻ってしまうことも多々ありました。

「なぜ、むくみは繰り返されるのか？」

その疑問を解決するために、研修に参加したり、札幌医科大学大学院で臨床・基礎研究を行う機会を得ました。研究を進める中で、むくみにはリンパ節の有無だけでなく、体の代謝や炎症、血管や筋肉の働きなど、複数の要因が複雑に絡み合っていることが理解できるようになってきました。

むくみ研究の広がり

最初のがん術後のリンパ浮腫を中心に臨床経験を積んできましたが、次第にむくみには手術だけでなく、抗がん剤やステロイド剤の副作用、運動不足、さらには他の臓器の機能低下など、さまざまな要因が関わっていることがわかってきました。

こうした多様な「むくみ」を理解するには、臨床だけでなく基礎医学の視点を取り入れた研究が欠かせません。特に近年は、運動が体の代謝や



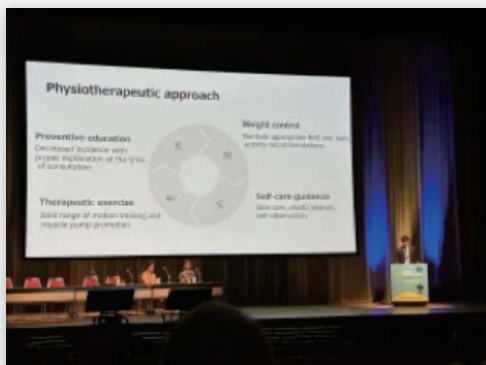
血管、免疫に与える影響が基礎医学の分野で次々と報告されており、健康づくりや病気予防の観点からも注目されています。

私自身はこれまで、むくみのメカニズムに焦点を当ててきましたが、運動が免疫や病気予防にどのような役割を果たすのかという点にも強い関心を持っています。リハビリテーションの枠を超えた新しい健康づくりの可能性が、そこにあると感じています。

理学療法士の未来像

現在は「理学療法士＝リハビリの専門家」というイメージが一般的ですが、近い将来、病気や老化を予防し、人々の健康寿命を延ばす専門職としての役割が広がるかもしれません。

むくみ研究を通して見えてきたのは、運動が健康を守る大きな力を持っているという事実です。この力を科学的に解明し、社会に還元すること。それが私の目標であり、これからの学生や若い理学療法士にもぜひ挑戦してほしいテーマです。ともに学び、未来を拓いていきましょう。



世界理学療法学会での発表の様子

文教生は、いつも本気で、全力で!



バス遠足& BUNKYO FESTA 2025

7月1日(火)、天候にも恵まれて待望のバス遠足。1年生は登別マリパークニクス、2年生は小樽、3年生はルスツリゾートへ。入学後初の校外行事を経験した1年生には思い出深い旅となったようです。

7月10日(木)、11日(金)、高校最大のイベント「BUNKYO FESTA」(学校祭)が開催されました。クラス発表や部活動・有志発表で盛り上がり、キッチンカーやPTAの保護者によるバザー(カレーライス)で、お腹も大満足! はじけるような笑顔と熱気であふれた2日間でした。



全国・全道大会の舞台で!

女子サッカー部

7月29日(火)から室蘭市・伊達市で開催された「令和7年度 全国高等学校総合体育大会」(通称、全国高校総体)に出場しました。1回戦で東海地区代表の聖カピタニオ女子高等学校と対戦して1対1(PK 5-6)。全国大会という晴れ舞台で実力を存分に発揮できました。



男子 サッカー部

6月11日(水)から旭川市で行われた全国高校総体北海道予選に出場しました。1回戦は帯広北高校に1-0で勝利。2回戦で岩見沢東高校に0-1で惜しくも敗北しました。



吹奏楽部



8月2日(土)、全日本吹奏楽コンクール第70回北海道予選札幌地区大会C編成の部に出場しました。結果は3年連続の金賞。見事に北海道大会出場権も獲得! 8月28日(水)に行われた北海道大会は銀賞となり、生徒たちは悔しさをにじませていました。



「食物科」を紹介します!!

道内高校で唯一! 調理師・製菓衛生師 ダブル取得を目指す

北海道文教大学附属高等学校は、明治時代、20代から東京で料理人として活躍してきた創設者の鶴岡新太郎先生の「食と健康」に対する熱い思いの結実です。その「新太郎イズム」のもとで、食のプロフェッショナルを養成しています。



卒業料理展の一例

道内で唯一、2つの国家資格を取得できる

卒業と同時に調理師免許を取得。また、ダブルスクール制度（専門学校の通信課程を受講）を活用すると、製菓衛生師の受験資格も取得可能です。



環境充実! 調理実習で技術を磨く!

調理と製菓の最新設備を備えた調理実習室で、毎週調理実習を行います。実習は、札幌市内のホテルで中国料理長の経験がある専任教員のほか、有名ホテルの料理長や、製菓店のパティシエが和・洋・中・製菓の講師としてプロの技術を伝授!

3年間で高い調理技術を身に付けます。

実習室・校外で 食物科の特別授業

食に関する授業や調理実習のほかにも多彩な活動を通して、知識や技術、食材、接客、テーブルマナーなどについての知識や理解を深めています。さらに、食関連のコンテストに出場。姉妹大学である管理栄養士の養成をしている北海道文教大学健康栄養学科とも連携し、体験を通じて腕を磨いています。



調理実習



日本料理体験会



農業体験(田植え)



米セミナー(米の食べ比べ)



- 京王プラザホテル札幌 ブッフェ&パーティーコート グランドシーズンズ料理長(写真左)
- ANAクラウンプラザホテル 千歳総料理長
- 海の別邸ふるかわ調理長(写真中)
- さっぽろ川基本店 元料理長
- 焼き菓子専門店 金の魔女代表(写真右)など



2025年 こどもたちの 「暑い暑い夏のひとコマ」



猛暑の影響はこども園には、とても大きなものでした。

これまで、夏期の保育は開放的な季節を味わうことが中心でした。季節を堪能するたっぶりの水遊びや戸外での活動です。

ところが、今年の猛暑です。特に乳幼児は、体温調節が未熟です。汗腺などが未発達で、体温調節が苦手なのです。身長が低いため、地面の照り返しが大きいのです。

また、自己管理が困難なため体調不良を自覚・表現することが難しいなどが特徴です。こども園でのしっかりとした対策が必須になりました。

外遊びや水遊びでも熱中症リスクが高まります。直射日

光を浴び続けると、体温が上昇しやすくなり、水面からの反射によって、日差しが強くなる。遊びに夢中になると、「どの渴きや体調の変化に気付きにくくなる」「水温が高いと、体温が十分に下がらない」など開放的どころか、しっかりとした管理が必要な環境になったのです。そこで、「熱中症対策マニュアル」を策定し、気温や湿度に応じた日々の活動を検討しました。水遊びには必ず保育者のほかに監視者を配置しました。

では、このような配慮のもとで季節を満喫したこどもたちの表情をお届けしましょう。

園長 小田進一



めばえ組(0歳児)
初めての水遊び!
「つめたくて
きもちいい」



ふたば組(1歳児)
待ちに待った水遊び。
はじめは恐る恐るでしたが、
どんどん楽しくなり、
最後はお顔にかかることも
気にせず楽しめました。



かめのこ組(4歳児)
さまざまな
活動に挑戦中!
周りの友達も応援
していました。



つぼみ組(2歳児)
A君がトングの明け移し
で苦戦していましたが、
やっとうまくつかめて大喜び。
口が開いていますね!

ひよこ組(3歳児)
幼稚園で育てていた
お花を集めて、
紙皿に押し花をしました。
「ハンマーが重たい!」
「トントンたこう!」
きれいな押し花が
できました。



つるのこ組(5歳児)
お泊り会に向けて
たくさん準備してきました!
みんなで用意したご飯、
おいしかった!!

2025年3月 ～8月 新着 包括連携協定

本学園では自治体・企業・団体・医療機関などの地域包括連携協定を締結しています。
協定先と連携しながら、地域と一体になった学びの推進をさらに発展させていきます。

- | | | | | | |
|----------|--|-----------------------------------|--|----------|------------------------------------|
| 1 3月10日 | 相互協力し社会に貢献する人材を育成
旭川市立大学短期大学部 | 2 3月10日 | 学生・生徒の進学やキャリア構築を支援
北照高等学校 | 3 3月13日 | 住民の健康増進に寄与
奥尻町 |
| 4 3月25日 | 再エネによる発電事業を活用
MIRARTHアセットマネジメント株式会社 | 5 3月26日 | 再エネや防災・地域創生などの課題解決
オーキット株式会社 | 6 3月28日 | こどもの教育・研究分野での協力
学校法人北邦学園 |
| 7 4月24日 | サッカーを通じた人材育成
恵庭サッカー協会 | 8 5月8日 | 地域での医療人材不足に対応
特定医療法人社団千寿会 三愛病院 | 9 5月15日 | 北海道の食文化の発展
株式会社明治北日本支社 |
| 10 5月26日 | 児童福祉の発展と多文化共生社会の構築
特定非営利活動法人レイラインソフィアキッズグループ | 外国人留学生の進学機会拡充
浅草国際学院茨城校 | | | |
| 12 5月26日 | 教育研究の資質向上と国際的発展
一般社団法人 日本アジア医療福祉教育研究所 | 13 6月19日 | 人材育成と地域の発展
栗山町 | | |
| 14 6月26日 | 地域課題の解決と食文化の継承
GOOD GOOD株式会社 | 15 7月23日 | 地域での医療人材不足に対応
医療法人札幌山の上病院 | 16 7月23日 | 学生・生徒の進学支援
北海道苫小牧西高等学校 |
| 17 7月29日 | 地域住民の健康増進
北海道鍼灸専門学校 | 18 8月5日 | 地域活性化に貢献
本別町 | | |



令和6年度(2024年度) 鶴岡学園事業報告

I 学校法人の概要

学生・生徒・園児数の状況

学校名		入学定員数	収容定員	現員数
北海道文教大学	人間科学部	250	1,400	1,188
	国際学部	100	400	251
	医療保健科学部	200	400	456
	大学院グローバルコミュニケーション研究科	5	10	1
	大学院健康栄養科学研究科	4	8	5
	大学院リハビリテーション科学研究科	4	8	18
	大学院こども発達学研究科	4	8	3
北海道文教大学附属高等学校		160	480	431
幼保連携型認定こども園北海道文教大学附属幼稚園		—	110	103

(令和6年5月1日現在／単位:人)

教職員の概要

区分		法人	大学院	大学	高校	幼稚園	計
教員	本務	—	1	119	26	23	169
	兼務	—	3	92	14	4	113
職員	本務	4	0	67	3	2	76
	兼務	0	0	1	0	0	1

(令和6年5月1日現在／単位:人)

施設等の概要

キャンパス名	所在地	面積	
		土地(㎡)	建物(㎡)
札幌キャンパス	札幌市南区藤野400番地 他	97,589	0
北海道文教大学	恵庭市黄金中央5丁目196番地の1	100,534	37,765
北海道文教大学附属高等学校	恵庭市黄金中央5丁目207番11	12,297	8,086
幼保連携型認定こども園 北海道文教大学附属幼稚園	恵庭市漁町396番	4,087	1,209
合 計		214,507	47,060

(令和7年5月1日現在)

II 事業の概要

1.法人の事業概要

(1)理事会・評議員会の開催状況

会議名	開催回数
理事会	6回
評議員会	4回

(2)主な施設設備の取得等とその進捗状況 (単位:千円)

【学園事業】		予算額(千円)	実績額(千円)
法人	新型コロナウイルス感染症対応等	10,000	508
計		10,000	508

【修学支援・奨学金事業】		予算額(千円)	実績額(千円)
大学	① 私費留学生授業料等減免・ ・対象者増による期中財源不足 (予備費流用 4,500千円)	13,964	12,698
	② 在学生成績特待・スポーツ特待減免	73,800	65,748
	③ 緊急支援学費等減免	2,000	0
	④ 北海道文教大学奨学金 (経済的理由により修学が困難な学生他)	7,200	5,400
計		96,964	83,846

【修学支援・奨学金事業】		予算額(千円)	実績額(千円)
高校	① 特待生制度等減免	37,940	36,830
	② ニューライフ補助金(寮費補助) ・対象者増による期中財源不足 (部門内予算流用 246千円)	4,856	4,856
計		42,796	41,686

【施設設備整備事業】		予算額(千円)	実績額(千円)
大学	大学内 有線LANネットワーク機器の更新	41,969	0
大学	大学内 無線LANネットワーク機器の更新 リース契約(6年間総額31,999千円) 3,393,772円=R6リース支払額 3,199,878円+通信費193,894円	38,560	3,394
大学	CL2 教室/パソコン入替	18,443	16,235
大学	トレーニング機器の導入	18,850	18,199

大学	大学校舎整備: 実施年度 令和6～7年度 総事業費 81,220 千円 うちR6事業費計 44,150 千円 ①体育館屋上防水改修工事 ②体育館南側壁面防水改修工事 ③本館壁面コーキング打ち替え(南面、北面) ④本館外壁タイル打診調査、外壁タイル打診調査 (図書館、9号館側一部、8号館) うちR7事業費計 37,070 千円 ⑤体育館北側・東側・西側壁面防水改修工事	81,220	40,329
----	--	--------	--------

大学	高圧変電設備(キュービクル増設): 実施年度 令和5～6年度 総事業費 30,000千円 R5 事業費計 50,000千円(第2回補正後着手なし) R6 事業費計 30,000千円	30,000	29,449
----	--	--------	--------

大学	教室等の環境改善空調設備: 実施年度 令和6～7年度 総事業費 198,571 千円 うちR6 事業費計67,371 千円 ①学生食堂エアコン設置工事 ②3号館機能訓練室エアコン設置工事 ③1号館第1・2実験室エアコン設置工事 ④体育館トレーニング室エアコン設置工事 うちR7 事業費計131,200 千円 ⑤8号館ラウンジエアコン設置工事 ⑥7号館保育演習室エアコン設置工事 ⑦研究等エアコン設置工事	198,571	64,711
----	--	---------	--------

計		427,613	172,317
---	--	---------	---------

事業計画	予算額(千円)	実績額(千円)
法人	10,000	508
大学	524,577	256,163
高校	42,796	41,686
こども園	-	-
総計	577,373	298,357

北海道文教大学・大学院

令和6年4月、人間科学部に地域未来学科が新たに設置されたことから、これまで以上に地域や企業・団体との連携を進めるとともに、連携内容の深化が図られるよう努めた。また、18歳人口の急速な減少を見据え、道外のみならず海外からの学生確保にも努めながら、教育・研究の質保証や大学のブランド力の向上など重点施策として次のような事業を行った。

- ① 授業内容や手法の見直しを図り、教育・研究の質保証の向上に努めた。
- ② 国際化戦略の推進により、国際性に富む人材の養成に取り組んだ。
- ③ スポーツ分野などで活躍している学生の確保や活動の支援に努めた。
- ④ 地域連携や社会貢献に積極的に取り組むとともに、地域に開かれた大学を目指す取組を推進した。
- ⑤ SDGs（持続可能な開発目標）への取組みを積極的に推進した。
- ⑥ キャンパスランドデザインの再構築やデータサイエンス・AIの導入などを見据え、時代の変化に対応した教育・研究体制の充実や環境整備に努めた。
- ⑦ 先端的教育・研究事業を推進した。
- ⑧ 大学のブランド力や研究力の向上に取り組んだ。

北海道文教大学附属高等学校

令和6年度は恵庭キャンパスに移転して4年目となり、新教育課程下での卒業生も出し、日々の学習活動や学校行事、放課後の各種活動に対する評価が定まってくる時期にあたる。移転効果や新校舎効果という「追い風」となる事象はほぼ失われており、学校の真価が問われる段階に入っている。令和6年度方針は、過去3年間の方針を継承・発展させるべく立てられたものであるが、実現し成果や効果の出たものと、残念ながら構想のみで終わったもの、実行したが成果や効果の出なかったものを峻別し、前者についてはいっそうの発展を図り、後者についてはその現実を率直に受け止め、改革改善を図ることが求められる。主体的な学びを意識した授業、ICTを活用した授業の実践は進展しており、大学進学実績も向上している。地域と連携した取り組みや活動も活発化してきており、本校および本校生徒への認知度は徐々に上昇している。一方で特色教育等の内容や北海道文教大学との連携はまだまだ不十分であり、改善を要する。また十分とは言えない学校の認知度を向上させるための取り組みも急務である。

- ① 教育の質向上に向けた取組
- ② 進学・就職支援
- ③ 生徒募集
- ④ 地域連携と社会貢献活動
- ⑤ その他（北海道文教大学との連携）

幼保連携型認定こども園北海道文教大学附属幼稚園

恵庭市における「0歳からの教育」理念の普及に努め、高等学校・大学・大学院と連携して、乳幼児期の教育の重要性の周知を目指し、保育実践の基盤づくりに取り組んできた。

開園4年目になり、職員の勤務状況も安定し、基礎的な実践を積み上げるための会議や打ち合わせを工夫し共通理解を得るための基盤ができてきた。会議や研修で学んだことを実践に生かすためには課題が多いが、園児たちが着実に育ち保護者との関係も良くなってきているので、さらに保育充実に努めていく。

Ⅲ財務の概要 令和6年度決算の概要

①資金収支計算書の状況

【資金収支計算書とは…】

学園の諸活動に対応するすべての資金の流れを表すもので、令和5年度決算書より算出した前年度繰越支払金をもとに、令和6年度の収支および支出を計上した後、令和6年度の翌年度繰越支払資金を表した計算書です。

資金収支総括 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

資金収入

単位:千円

資金収入	科目	予算①	決算②	差異(①-②)
	学生生徒等納付金収入	2,650,566	2,666,947	△16,381
	手数料収入	23,562	23,291	271
	寄付金収入	3,312	4,312	△1,000
	補助金収入	736,166	749,044	△12,878
	資産売却収入	0	0	0
	付随事業・収益事業収入	11,127	11,397	△270
	受取利息・配当金収入	12,546	12,671	△125
	雑収入	59,674	60,699	△1,025
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	360,233	374,979	△14,746
	その他の収入	78,832	78,971	△139
	資金収入調整勘定	△434,552	△459,784	25,232
	当年度資金収入合計(A)	3,501,466	3,522,527	△21,061
	前年度繰越支払資金(B)	3,406,583	3,406,583	0
	収入の部合計(A)+(B)	6,908,049	6,929,110	△21,061

資金支出

単位:千円

資金支出	科目	予算①	決算②	差異(①-②)
	人件費支出	2,081,772	2,074,376	7,396
	教育研究経費支出	1,332,385	1,331,850	535
	管理経費支出	256,520	257,832	△1,312
	借入金等利息支出	8,789	8,879	△90
	借入金等返済支出	111,110	111,110	0
	施設関係支出	99,087	99,087	0
	設備関係支出	155,051	139,809	15,242
	資産運用支出	10	10	0
	その他の支出	187,199	187,627	△428
	資金支出調整勘定	△82,704	△114,972	32,268
	当年度資金支出合計(C)	4,149,219	4,095,608	53,611
	翌年度繰越支払資金(D)	2,758,830	2,833,502	74,672
	支出の部合計(C)+(D)	6,908,049	6,929,110	21,061

【資金収支計算書の概要】

資金収入の部合計は69億29,110千円、支出の総額から期末未払金等の資金支出調整勘定を差引いた金額は40億95,608千円となります。結果として翌年度繰越支払資金は28億33,502千円となり、前年度比5億73,081千円の減額となりました。

②事業活動収支計算書の状況

【事業活動収支計算書とは…】

学園の諸活動に対応する収支を3つの活動に区分することを定め、「経常的な収支」と「臨時的な収支」に区分し、さらに「経常的な収支」を「教育活動」と「教育活動外」に区分することで、それぞれに対応する事業活動収入と事業活動支出の収支内容を明らかにすることを目的としています。特に「教育活動に係る収支がどのような状態であるかを把握することが重要」としています。

事業活動収支計算書総括表 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

教育活動収支

単位:千円

教育活動収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒等納付金	2,650,566	2,666,947	△16,381
		手数料	23,562	23,291	271
		寄付金	4,067	26,901	△22,834
		(現物寄付)	(754)	(22,619)	(21,865)
		経常費等補助金	736,166	748,914	△12,748
		付随事業収入	11,127	11,397	△270
		雑収入	59,655	60,681	△1,026
		教育活動収入計	3,485,143	3,538,131	△52,988
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	2,080,920	2,104,457	△23,537
		(退職給与引当金繰入額)	(53,246)	(85,399)	(32,153)
		教育研究経費	1,814,410	1,836,815	△22,405
		(減価償却額)	(482,025)	(482,201)	176
		管理経費	272,202	273,728	△1,526
		(減価償却額)	(18,336)	(18,336)	0
		徴収不能額等	0	10,159	△10,159
		教育活動支出計	4,167,532	4,225,159	△57,627
		教育活動支出計	△682,389	△687,028	4,639

教育活動外収支

単位:千円

教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	12,546	12,670	△124
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	12,546	12,670	△124
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	8,789	8,879	△90
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	8,789	8,879	△90
		教育活動外収支差額(B)	3,757	3,791	△34
		経常収支差額(A)+(B)	△678,632	△683,237	4,605

特別収支

単位:千円

特別収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	302	2,701	△2,399
		特別収入計	302	2,701	△2,399
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	0	11,603	△11,603
		その他の特別支出	2,654	2,440	214
		特別支出計	2,654	14,043	△11,389
		特別収支差額(C)	△2,352	△11,342	8,990

単位:千円

【事業活動収支計算書の概要】

事業活動収入35億53,502千円、事業活動支出42億48,081千円です。

事業活動収支計算書では、事業活動収入から事業活動支出を比較し、その収支差額△6億94,579千円から基本金組入額△3億40,840千円を控除し、当年度収支差額は10億35,419千円の支出超過となりました。

前年度繰越収支差額△35億96,460千円、基本金取崩額△8,532千円であり、翌年度繰越収支差額は△46億23,347千円となりました。

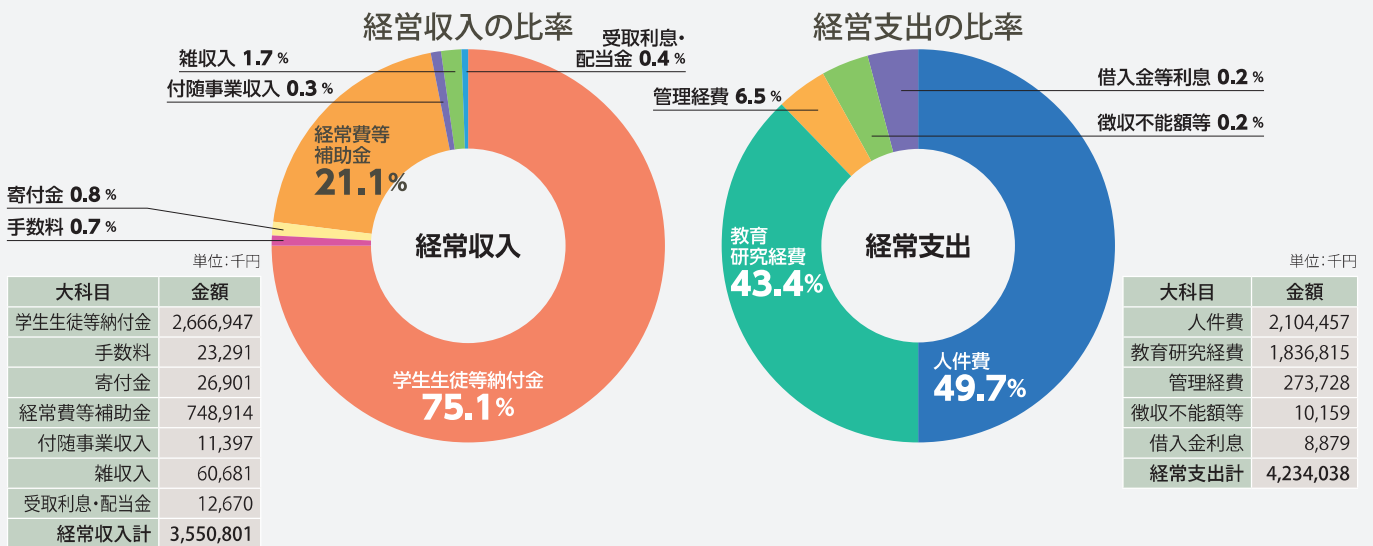
科目	予 算	決 算	差 異
〔予備費〕(D)	(50,000) 0		0
基本金組入前当年度収支差額 (A)+(B)+(C)	△680,984	△694,579	13,595
基本金組入額合計	△330,981	△340,840	9,859
当年度収支差額 (E)	△1,011,965	△1,035,419	23,454
前年度収支差額 (F)	△3,596,460	△3,596,460	0
基本金取崩額	0	8,532	△8,532
翌年度繰越収支差額(E)+(F)	△4,608,425	△4,623,347	14,922

参考

単位:千円

科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	3,497,991	3,553,502	△ 55,511
事業活動支出計	4,178,975	4,248,081	△ 69,106

経常収入・経常支出に対する比率(教育活動収支+教育活動外収支)



③貸借対照表の状況

【貸借対照表とは…】

令和7年3月31日現在の財政状態を表した計算書類で資産と負債・純資産・繰越収支差額の状況を表しています。

資産の部

単位:千円

科 目	令和6年度末	令和5年度末	増 減
有形固定資産	9,545,378	9,815,995	△270,617
特定資産	420,000	420,000	0
その他の固定資産	4,116	3,273	843
流動資産	2,913,186	3,489,677	△576,491
資産の部合計	12,882,680	13,728,945	△846,265

【貸借対照表の概要】

資産の部合計12億82,680千円、負債の部合計25億98,914千円となりました。純資産の部102億83,766千円は、基本金と翌年度繰越収支差額で構成された金額です。

(資産の部)－(負債の部)＝自己資本(自己資金)

負債の部

単位:千円

科目	令和6年度末	令和5年度末	増減
固定負債	1,953,387	2,043,949	△90,562
流動負債	645,527	706,650	△61,123
負債の部合計	2,598,914	2,750,599	△151,685

純資産の部

単位:千円

科目	令和6年度末	令和5年度末	増減
基本金	14,907,113	14,574,806	332,307
繰越収支差額	△4,623,347	△3,596,460	△1,026,887
純資産の部合計	10,283,766	10,978,346	△694,580
科目	令和6年度末	令和5年度末	増減
負債及び純資産の部合計	12,882,680	13,728,945	△846,265

